

アクセス

**びわ湖ホール
なぎさのテラス**
 JR東海道線「大津」駅より
 徒歩約20分 / バス約7分
 京阪電鉄石山坂本線「石場」駅より
 徒歩約3分

大津市民会館小ホール
 JR東海道線「大津」駅より
 徒歩約10分
 京阪電鉄石山坂本線「島ノ関」駅より
 徒歩約3分

ワークショップ参加申込用紙

下記に必要事項をご記入の上、FAXまたはE-mailにてお申し込み下さい。

第1希望

第2希望

セッション番号	例: 1_B_1	セッション番号	例: 2_A
---------	----------	---------	--------

※ご希望のセッション番号をご記入下さい。
 ※各セッションは先着順になります。定員になり次第、締め切らせていただきますので、ご了承下さい。

申込代表者(保護者) 申込日 月 日

お名前	フリガナ	年齢	性別
		歳	男・女
ご連絡先	〒 都道府県 市区郡		
	電話番号 *当日ご連絡の取れる番号をお願い致します。	FAX番号	
	メールアドレス		

参加者名簿 *参加者全員をご記入下さい。

フリガナ	年齢	性別	フリガナ	年齢	性別
	歳	男・女		歳	男・女
フリガナ	年齢	性別	フリガナ	年齢	性別
	歳	男・女		歳	男・女

【締め切り】参加ご希望の方は、**9月30日(火)**までにお申し込み下さい。

※参加希望多数の場合、先着順にて定員になり次第締め切らせていただきますので、ご了承下さい。
 ※ワークショップの参加者ご自身の責任による事故・怪我につきましては、当団体・協力者は一切の責任を負いかねますので、ご了解の上でご参加願います。
 ※ご記入いただいた事項については、当事業の運営、お知らせ以外の目的で使用することはありません。

お問い合わせ **びわ湖子どもアートセッション実行委員会** (事務局: NPO 浜大津観光協会 住所: 滋賀県浜大津5-1-1 TEL: 077-522-4618)

FAX: **077-521-3900** E-mail: **Npo-hamakan@biwakokisen.co.jp**

びわ湖を未来につなぐ

びわ湖・子どもアートセッション2014 in 大津

開催日時

2014.10.18(土) - 10.19(日)

主催: 大津市

共催: 大津市中心市街地活性化協議会 湖岸エリア・アートプロジェクト(びわ湖子どもアートセッション実行委員会)
 協賛: 公益財団法人平和堂財団、株式会社滋賀銀行、株式会社関西アーバン銀行、京都信用金庫、株式会社みずほ銀行大津支店、
 京阪電気鉄道株式会社、琵琶湖汽船株式会社、株式会社パルコ大津店 (一部予定)

協力: 滋賀県立大学、大津ジャズフェスティバル実行委員会、NPO 法人浜大津観光協会

後援: 滋賀県、滋賀県教育委員会、大津商工会議所、株式会社まちづくり大津、一般社団法人 大津青年会議所 (一部予定)

コーディネート: NPO 法人エナジーフィールド、成安造形大学、大塚オーミ陶業株式会社、NPO 法人これからの建築を考える伊東建築塾

SESSION
1

つくる

つくる まなぶ ふれる

びわ湖は、私たちの大切な宝物。そして、その大切さを、親から子どもたちへ、そして、さらに次の世代へと、未来につなげていくことが必要です。そのびわ湖の、大切な自然と文化について、子どもたちにわかりやすく教え、考えてもらうためのきっかけづくりとして私たちの選んだテーマがアートです。

第2回目の2014年も、大津市の琵琶湖畔で、新しいプログラムの「つくる まなぶ ふれる」アート体験を通して、みなさんも、びわ湖についていっしょに考えてみましょう。

1_A 風を感じて、花を咲かそう

参加無料 びわ湖に吹く風をモチーフに、紙コップや紙皿など身近なもので風車を作ったり、スズランテープをつかって風の動きを見える形にする吹流しをつくりまわす。

日時 10月18日(土)
13:00-16:30

会場 なぎさ公園打出の森「なぎさのテラス」

定員：30名
対象：3歳～小学校低学年 ※要保護者同伴
講師：水野哲雄(京都造形大学名誉教授、NPO法人こどもアート副理事長)



1_B 自分だけの新しい「びわ湖のサカナ」お面を作ろう

参加無料 びわ湖の生物をかたどった厚紙にペンや色紙、テープなどを使って、自分だけのサカナお面を作って、自分がそれになってみる体験をします。作成した作品は10/20～11/3まで大津バルコ1階特設会場にて展示します。作品は展示後、返却いたします。(詳細はワークショップ開催当日お知らせします。)

日時 10月18日(土) 1回目 11:00～12:30 **1_B_1**
2回目 14:00～15:30 **1_B_2**
19日(日) 1回目 11:00～12:30 **1_B_3**
2回目 14:00～15:30 **1_B_4**

会場 なぎさ公園打出の森「なぎさのテラス」

定員：各回30名(2回目のみ20名)
対象：3歳～小学生 ※要保護者同伴
講師：市村恵介(Antenna/アンテナ)



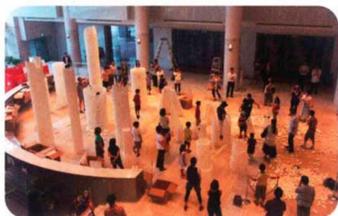
1_C 紙コップとせんたくバサミでアートしよう!

参加無料 紙コップは飲み物を飲むためのモノ、せんたくバサミはおせんたく物をほすために使うモノ、どちらもアートの材料ではないよね。でも、紙コップをどれだけ高く積み上げられるか、そして、せんたくバサミをどれだけ大きくつなげることができるか、こんなことに夢中になるとそこはだれも見たことのないアートな空間に早変わり。

日時 10月18日(土) 1回目 13:00～14:30 **1_C_1**
2回目 15:00～16:30 **1_C_2**

会場 びわ湖ホール小ホール

定員：設定なし(可能な限り)
対象：3歳～小学6年生
講師：島先京一
(成安造形大学共通教育センター准教授)

SESSION
2

まなぶ

2_A びわ湖のほとりで妖怪“とともに”を探そう!～びわ湖と人の関係を考えてよう～

参加無料 日本で一番大きな湖、そして世界で三番目に古い湖と言われているびわ湖には、昔からさまざまな生き物がくらしてきました。このワークショップでは、びわ湖のまわりに住んでいる妖怪“とともに”のすがたを考えます。“とともに”はびわ湖と人を仲良くさせる妖怪です。びわ湖に気持ちいい風を吹かせる妖怪、魚の言葉をほんやくしてくれる妖怪などいろんな“とともに”を、みんなでいっしょに考えましょう!

日時 10月18日(土)
10:30-15:30 (10:00受付開始)
会場 びわ湖ホール研修室

定員：20名
対象：小学校4～6年生
持物：筆記用具、お弁当(昼食)
講師：村松伸(総合地球環境学研究所・東京大学生産技術研究所教授)



2_B びわ湖のおと探検隊～音を感じ、録音してみよう～

参加無料 私たちの大切な宝物である琵琶湖。その魅力を“音”から感じてみるワークショップです。琵琶湖に抱かれた私たちのまち“大津”には、さまざまな音があります。“録音機”でまるで写真を撮るかのように周囲の音を録音し、録音された音をループさせながら、音楽演奏をそこに加え、印象深い音風景に仕上げます。最後は、打楽器アンサンブル「中谷満とパーカッションアンサンブルシュレーゲル」と一緒に演奏します。

日時 10月19日(日)
13:00-16:00 (12:30受付開始)
会場 大津市民会館小ホール

定員：15名
対象：小学校4～6年生
講師：小松正史(作曲家・和風ピアニスト・音のソムリエ・京都精華大学人文学部教授、工学博士)
協力：大津ジャズフェスティバル実行委員会

SESSION
3

ふれる

3_A びわ湖岸・ふれるアート美術館

参加自由 びわ湖岸にモネの「睡蓮」や、ゴッホの「夜のカフェテラス」など、有名な絵画が並びます。そしてなんと、これらの作品に触れることができます。作家の筆づかいを指先でふれて実感することができます。屋外の変化する光の中で、びわ湖の自然を感じながら、アート作品にふれる。いつもの見慣れた風景が、違ったものとなり見えてくることでしょう。

日時 10月18日(土)、19日(日)
10:00-17:00
会場 「なぎさのテラス」前びわ湖畔

【主な展示作品】
1. クロード・モネ「睡蓮：緑のハーモニー」、「サン・ラザール駅」
2. フィンセント・ファン・ゴッホ「夜のカフェテラス」、「干し草の山」、「タンギー爺さんの肖像」
3. ピエール・オーギュスト・ルノワール「アニエール、セヌ川の岸辺」
4. ボール・セザンヌ「サント・ヴィクトワール山」
5. エドガー・ドガ「オペラ座のオーケストラ」など
展示協賛：大塚オーミ陶業株式会社



※今年は野外での展示になります。



※昨年の展示の様様

3_B 音とリズムにふれる「さわって、叩いて、どきどき」

参加自由 音とリズムからはさまざまな色彩を感じることができます。打楽器アンサンブル「中谷満とパーカッションアンサンブルシュレーゲル」の皆さんとともに、リズムの楽しさや面白さを体験しよう。

日時 10月19日(日)
14:30-15:20
会場 大津市民会館小ホール

演奏・指導：中谷満とパーカッションアンサンブルシュレーゲル
協力：大津ジャズフェスティバル実行委員会
※自由席、座席定員を超えた場合は入場を制限する場合があります。

